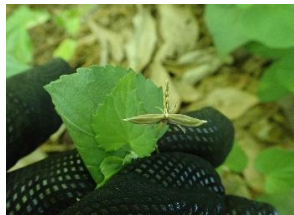


1)ムラサキシキブ シソ科 2)タチツボスミレ スミレ科



3)オヤブジラミ セリ科



4)ナンテン メギ科



↑ スミレの閉鎖花(へいさか) つぼみに見えますが、そのまま種子を作るとのことです。開花しないそうです。閉鎖花の果実は違うのかみてみたい。

5)コオニタビラコ キク科



6)ノゲシ キク科



7)ヒメジョオン キク科



8)ブタナ キク科



9)キツネアザミ キク科



10)オオイヌノフグリ オオバコ科



11)セイヨウタンポポ キク科



12)ドクダミ ドクダミ科



13)ヘビイチゴ バラ科



14)シャリンバイ バラ科



15)シロタツナミソウ シソ科



16)シロヤマブキ バラ科



17)ムラサキカタバミ カタバミ科



18)サルトリイバラ サルトリイバラ科



19)エゴノキ エゴノキ科



20)スイカズラ スイカズラ科



21)ヤマコウバシ クスノキ科



22)イモカタバミ カタバミ科



23)ゴンズイ ミツバウツギ科



24)ネズミモチ モクセイ科



25)コゴメウツギ バラ科



26)ノイバラ
バラ科



27)ニシキギ
ニシキギ科



28)ナワシロイチゴ
バラ科



38)ヤマガワ
クワ科



39)ナツグミ
グミ科



40)ヒメヒオウギ
アヤメ科(栽)



29)クマシデ
カバノキ科



30)ハクウンボク
エゴノキ科

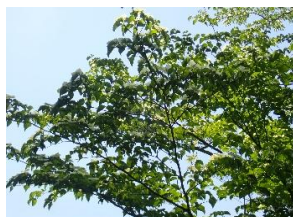


この時期は下向きに垂れ下がらない様だ

41)アジサイ
アジサイ科



42)ヤマボウシ
ミズキ科



31)キンラン
ラン科



32)ツルウメドキ
ニシキギ科



34)ユウゲシヨウ
アカバナ科



43)ホタルブクロ
キキョウ科



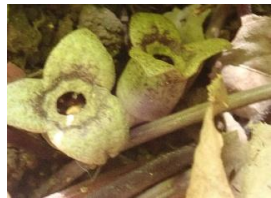
44)サジガンクビソウ
キク科



33)カンアオイ (カントウカンアオイ)
ウマノスズクサ科



35)オオニワゼキシヨウ
アヤメ科



45)タツナミソウ
シソ科



46)ヒメコウゾ
バラ科



47)クサイテゴ
バラ科



36)オッタチカタバミ
カタバミ科



37)セリバヒエンソウ
キンポウゲ科



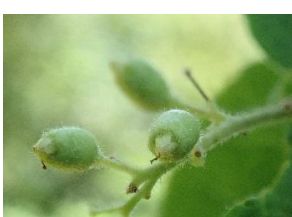
48)ウグイスカグラ
スイカズラ科



49)アセビ
ツツジ科



50)サワフタギ
ハイノキ科



51)ギンラン

ラン科



52)クチナシグサ

ハマウツボ科



53)ホウチャクソウ

イヌサフラン科



61)タマノカンアオイ

'ウマノスズクサ科



54)ガマズミ

レンブクソウ科



56)フタリシズカ

センリョウ科



62)カモガヤ

イネ科



55)ヤマウコギ

ウコギ科



57)サイハイラン

ラン科



58)ウラシマソウ

サトイモ科



59)ミズキ

ミズキ科



60)ランヨウアオイ

'ウマノスズクサ科



植物班の観察域について

植物班の観察域について、今までの2013年からの観察者の話を参考に以下のようになりやすくします

西側は梅林を含めない。

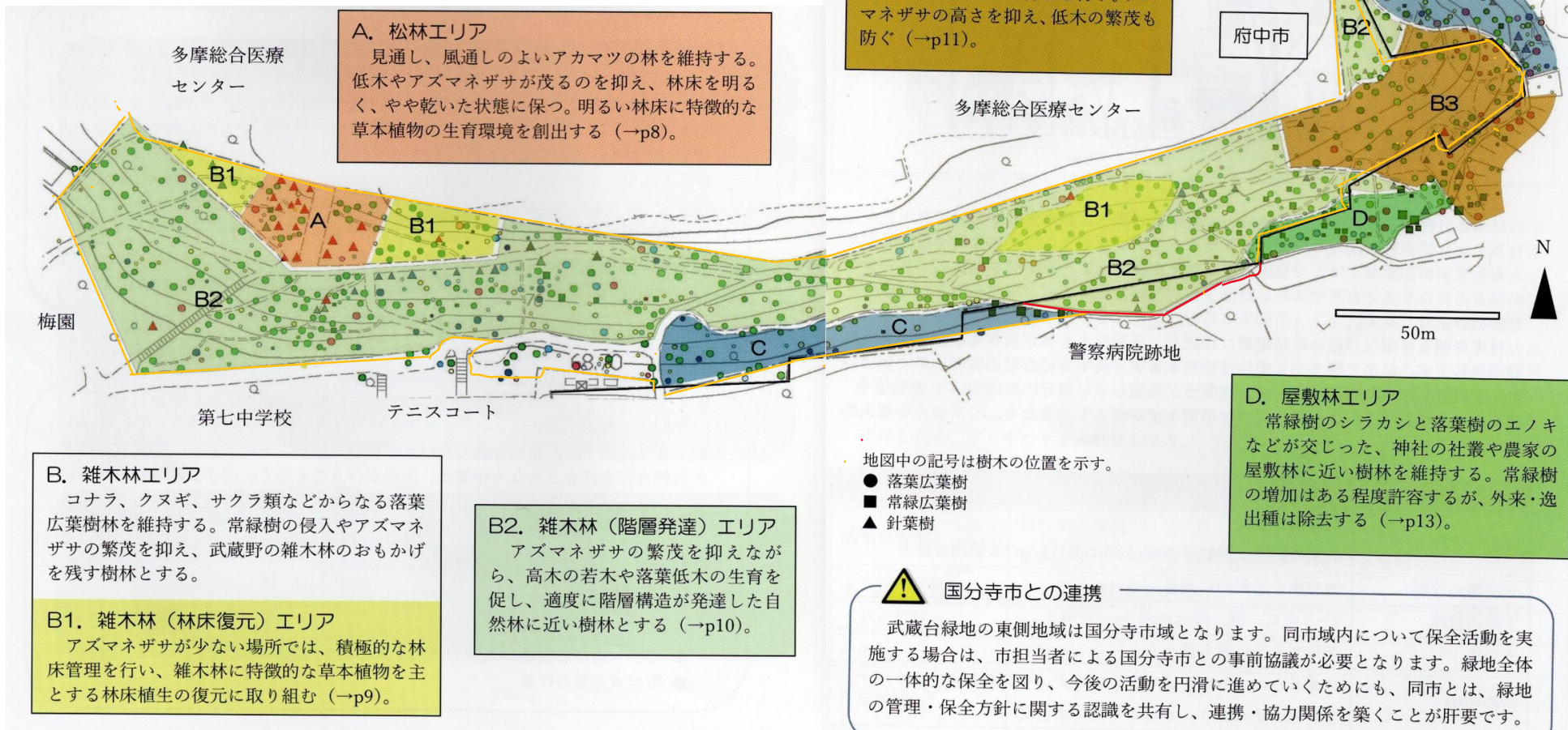
東側は、国分寺市との境界線までとする

武蔵台テニスコートは含めない、周辺のツツジの植え込みまでをテニスコート内と見なす

南B2は赤線までとし、この部分は国分寺域が入る

基本的には府中市内を観察域とする 地図の黄色い線で囲った部分

多少区域をでても生育環境が同じなら気にせず柔軟に対応する



2 オトメアオイ(?)

淡緑色～明褐色、長さ1cm以下
径10～12mm、外面は無毛



柱頭は楕円形、外向き
本州神奈川県南西部等

3 コシノカンアオイ

花期 3～5月

本州の日本海側に分布
茎先に全体が暗紫または淡紫
色の花を1個つける
萼筒は太くおおきな筒状
萼筒の上部はくびれず
長さ15～20mm、径14～24mm



萼筒内部には格子状の隆起
した皺があり縦皺9～15個
と約7個の横皺がある



花柱は6個それぞれ合着しない



葉柄は長<20cmに達する事も
ある葉身は卵状広楕円または
卵状ほこ形、光沢はなく斑紋が
ある物とないものがある



4



8



4番と同じ種か

5.6 カントウカンアオイ



おしべの先が萼筒から少し出ている



7



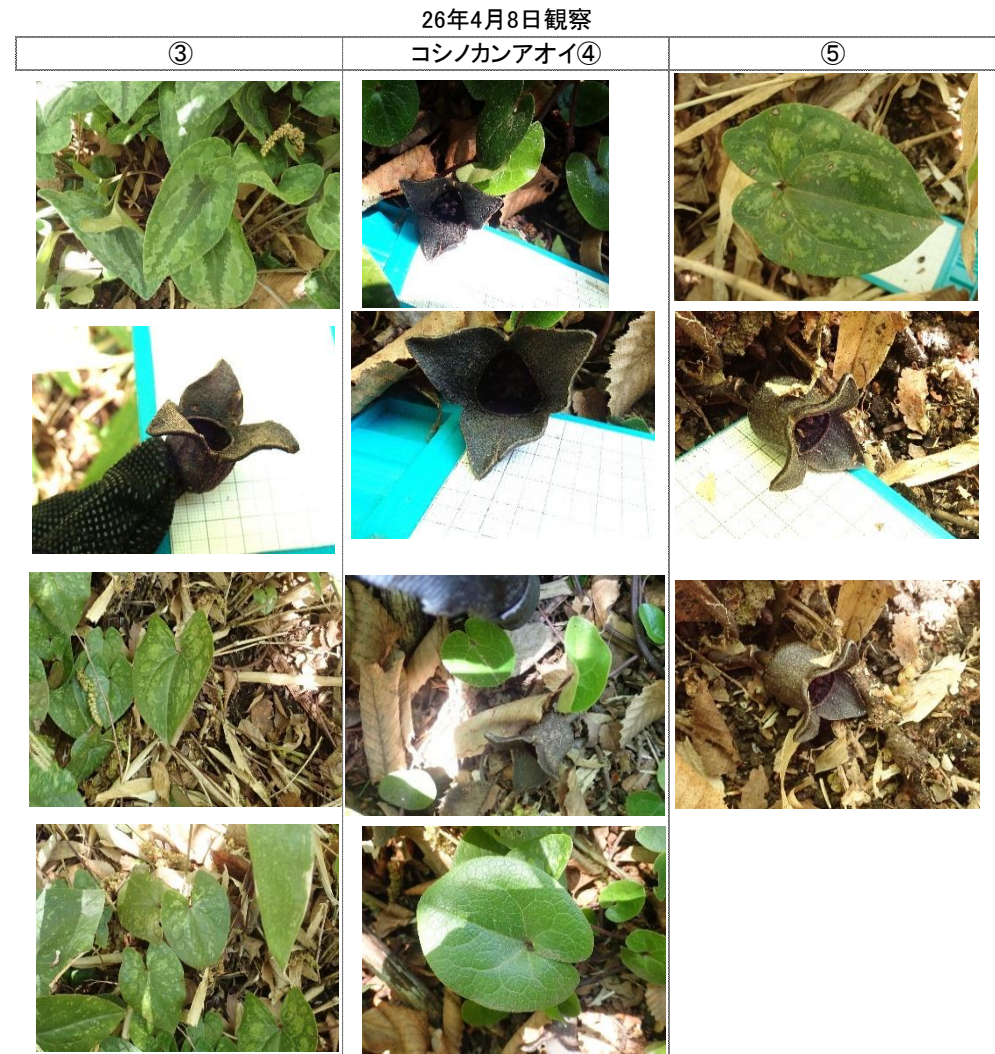
1

南京豆に似ている
萼筒は約1cm



萼筒は約1cm





4月8日に先月観察したカンアオイがどのようになっているか小学校裏で確認した
 先月多くの種があると思われた場所にはほとんどタマノカンアオイがあった
 次頁の写真 3月11日の4番8番7番の写真はタマノカンアオイと思える
 萼筒の色や筒の形がタマノカンアオイに似ている、また7番の葉萼筒は厚めで革質で
 タマノカンアオイのものである

3, 4, 5番はコシノカンアオイだろうか4番は色が黒く特殊に見える
 最終頁に、持ち帰った花を解剖した
 一応コシノカンアオイとした

コシノカンアオイと考えるカンアオイの内部 26年4月8日採取



縦の隆起線は13本
横の隆起線 6本

